

戦国武将

岡部氏

朝比奈氏

とぎんきょうづつ  
岡部美濃守常慶奉納の鍔金経筒▶  
天文11年(1542)  
【個人蔵、岐阜県下呂市指定文化財】

戦国大名今川氏、武田氏を支えた  
藤枝・岡部発祥の武士団

岡部氏菩提寺の旧万福寺本尊・阿弥陀仏、  
約百年ぶりに岸和田から藤枝へ里帰り

木造阿弥陀如来坐像▶  
(藤枝市仮宿の旧万福寺本尊)  
平安時代後期【大阪府指定文化財】  
岸和田市教育委員会所蔵

まるごやり  
▲丸子槍  
天正13年(1585)の丸子河原の戦いで  
岡部長盛が用いた大身槍  
【岡部長智氏所蔵・刀剣博物館寄託】  
画像提供/刀剣画法編集部 撮影/羽田洋

令和6年 10.26(土)-12.8(日)  
藤枝市郷土博物館・文学館

【背景古文書】  
上 朝比奈家文書 武田家朱印状(部分) 【個人蔵、藤枝市指定文化財】  
下 岡部家文書 今川義元判物(部分) 【当館蔵、藤枝市指定文化財】

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500 (蓮華寺池公園内)  
☎054-645-1100 ☎054-644-8514 ✉muse@city.fujieda.shizuoka.jp

□ 休館日 月曜日(11/4は開館、11/5休館)  
□ 開館時間 午前9時~午後5時  
□ 特別入館料 大人400円(団体20名以上320円)  
中学生以下無料、障がい者手帳等をご提示の方無料



藤枝市制施行70周年の節目を機に、藤枝・岡部を発祥の地とする中世豪族(武士団)である岡部氏と朝比奈氏の歴史に当館として初めてスポットを当てて紹介します。

岡部氏は源頼朝に仕えた鎌倉御家人の名族であり、鎌倉幕府の歴史書『吾妻鑑』に登場します。同族とも伝承される朝比奈氏は、それよりかなり遅れ、室町時代の15世紀半ばに文献に登場してきます。両氏とも室町時代には駿河守護今川氏に仕え、譜代の家臣として重きをなし、戦国時代には数系統に分かれながら重臣として活躍し、戦国大名今川氏の軍事力の中核をなしていきます。そして、戦国後期、今川から武田・徳川へ駿河の国主が移行行くなか、一族の命運をかけて行動します。なお、両氏の諸系統の内、岡部正綱・長盛の家系は最終的に徳川家康に従い、岸和田藩6万石(大阪府岸和田市)の近世大名へと出世しました。

本展では、戦国乱世を生き抜いた両氏の盛衰の軌跡や興亡を、貴重な歴史資料でたどります。駿河・遠江(静岡県中西部)の戦国史に大きな足跡を残した2つの武士団が、今川・武田・徳川という強大な戦国大名の勢力争いに翻弄されながら、幾多の合戦で手柄を立て、過酷な戦国乱世をいかにくぐり抜けていったのかを知っていただく機会になれば幸いです。

併せて、岡部氏菩提寺「万福寺」(廃寺・藤枝市仮宿)の本尊・阿弥陀如来坐像【大阪府指定文化財】が、約100年ぶりに岸和田から藤枝へ里帰ります。岡部氏の歴史を仮宿の地で見守ってきた平、安後期の仏像の優品をこの機会にぜひご覧ください。



岡部氏の発祥伝説を描いた岡部氏家譜絵巻(部分) 元禄13年(1700)【宝泰寺所蔵】  
諸説あるが、若宮八幡宮(藤枝市岡部町)への子授け祈願の結果、岡部氏の祖が鶴と狼によってこの世にもたらされたという地元の伝説を絵巻にしたもの。



岡部家文書 今川義元判物(藤枝市指定文化財)  
花蔵の乱での岡部親綱の戦功を賞する今川義元直筆の感状 天文5年(1536)【当館蔵】



堀江文書 甲府(武田晴信)宛ての今川義元書状【堀江伴英氏所蔵・山梨県立博物館寄託】 天文10年(1541)  
武田信虎の駿府隠居分について雪斎と岡部久綱が武田方との交渉をまとめたことを記す。



内宮権現社(藤枝市仮宿)の御神体  
拍犬像(狛犬) 瀬戸焼・室町時代  
【岡部長智氏所蔵・東京国立博物館寄託】  
画像提供:東京国立博物館 (Image:TNM Image Archives)



朝比奈駿河守信置所用の難刀写し(静岡市指定文化財)  
延享3年(1686)【一乗寺蔵】

歴史講演会

「戦国期の岡部氏と朝比奈氏」全4回

長年、駿河の国衆である岡部氏・朝比奈氏を研究してきた歴史研究家が、戦国期の両氏の動向についてテーマ別に分かりやすく解説します。



大石泰史氏

「戦国大名今川氏の家臣団  
～駿河の岡部氏・朝比奈氏について～」

11月3日(日) 14:00-15:30  
【講師】大石泰史氏(静岡市文化財保護審議会委員・『今川氏滅亡』著者)

「武田氏の駿河先衆・朝比奈駿河守信置」

11月17日(日) 14:00-15:30【講師】関口宏行氏(地域史研究家)

「駿河岡部一族と岡部家文書」

11月24日(日) 14:00-15:30【講師】前田利久氏(静岡県地域史研究会会員)

「霊山寺仁王門の建立と朝比奈氏」

12月1日(日) 14:00-15:30【講師】渡邊康弘氏(地域史研究家)

会場 文学館講座学習室 定員 各回80名(小学生以上)  
受講料 大人300円・小中学生無料  
申込み 10月1日(火)より電話・FAX・メールで当館へ

「岡部氏と朝比奈氏展」ギャラリートーク

展示の見どころや展示資料を分かりやすく解説します。

10月27日(日) 案内役 当館学芸員 ほか  
11月30日(土) 会場 博物館・文学館展示室  
各日13:00-13:45 対象 特別展入館者(申込不要・直接会場へ)

コンサート

オープニングイベント「郷土の歴史を彩る太鼓の競演」

市内で活動する太鼓の2団体が、花蔵の乱・田中城の攻防・朝比奈大龍勢をイメージしたオリジナル曲を演奏します。

10月27日(日)  
11:00-12:00 14:00-15:00  
※雨天延期11月4日(月・祝)

出演 藤枝太鼓&岡部東雲太鼓  
会場 郷土博物館前広場【見学無料】



こと 箏コンサート「秋に織りなす箏の調べ」

静岡ゆかりの若手箏奏者による優雅なデュオ演奏をお楽しみください。

11月2日(土) 11:00-12:00 14:00-15:00

出演 金子昇馬さん(藤枝市出身の箏奏者)  
片平名緒衣さん(箏奏者)

曲目 ●さらし風手事(宮城道雄作曲)  
●糸(中島みゆき作曲)  
●秋によせる三章(松坂尚子作曲)など

料金 大人は特別展入館料が必要、子供無料(申込不要)



志太室内楽団コンサート「秋の散歩道〜クラシックの名曲」

フルート・ヴァイオリン・クラリネットなどの多彩な楽器で、秋にぴったりのアンサンブルを奏でます。

11月10日(日) 11:00-12:00 14:00-15:00

出演 志太室内楽団  
料金 大人は特別展入館料が必要、子供無料(申込不要)

史跡探訪

「岡部・朝比奈両氏ゆかりの史跡めぐり」

山城歩きの達人が両氏ゆかりの寺社や城跡を現地で詳しくガイドします。

12月7日(土) 9:00-16:00 ※荒天時は館内でのガイドに変更(9:00~11:00)

案内役 平井登氏(静岡古城研究会副会長)  
見学先 若宮八幡宮・朝日山城・岡部氏居館伝承地・万松院・朝比奈城などを見学します。移動手段は市のバスです。  
集合・解散 郷土博物館  
対象 小学高学年以上・山登りできる方  
定員 25名(申込順) 持ち物 弁当・水筒  
参加料 大人500円・小中学生200円(保険代込み)  
申込み 10月25日(金)より電話・FAX・メールで郷土博物館へ

郷土の歴史歌劇

「オオカミ様〜岡部の郷の物語」

作曲(ピアノ) 齋藤大輝 脚本/演出 見崎悟史  
岡部氏にまつわる地元の2つの昔話をオリジナルなオペラ歌劇に書き下ろしました。豪華キャストが美しい歌声で迫力いっぱいにお届けします。

12月8日(日) 10:30-12:00/14:00-15:30

出演 一般社団法人歴史歌劇創造プロジェクト  
会場 文学館講座学習室

定員 各回80名  
内容 【第一部】相良城の破却と岡部長愼の絵馬  
【第二部】オオカミがくわえてきたこども

観劇料金 大人800円・中学生以下400円(※展示観覧込み)  
申込み 10月18日(金)より郷土博物館でチケット販売開始

